

Governor's Monthly Letter

2016-2017 第2610地区活動方針「語り合おう ロータリー」



ユネスコ無形文化遺産「城端曳山祭」



ロータリーは素晴らしい

「光陰 矢の如し」。ガバナーに就任して以来、責任の重さに押し潰されそうな日々を過ごしながら、ようやくこの日を迎え、今、ガバナー月信最終稿に取り掛かっております。素晴らしい体験と、多くの人との出会い、深い友情に包まれたこの一年間。このような機会を与えていただいた関係する皆様に衷心より深く感謝と御礼を申し上げたい気持ちで一杯です。

人生には、「上り坂、下り坂、まさか」があります。ガバナーを薦められたときはまさに晴天の霹靂であり、決心をするには清水の舞台から飛び降りる以上の蛮勇が私には必要でした。ガバナーを拝命してからは、大きな問題が起きないことをひたすら願い、大過なく一年間を過ごせるように祈るばかりでありました。私の願いとは裏腹に、前年度4月に開催された規定審議会での大幅な定款改正は、ガバナー公式訪問と同時期に告知され、地区内各クラブに大きな波紋を広げました。また、ロータリー財団100周年記念の取り組みや寄付金“ゼロ”クラブ解消問題、海外地区と2610地区との友好関係問題、著作権侵害問題など、様々な解決課題が生じてまいりました。しかしながら、小さいながらも企業を営んでいる経験から、問題の発生は事の大小はともかく日常的に起こりうるもので、問題から逃げずに常に正攻法で向かっていく事が私の生甲斐と考えてきました。むしろ問題の発生は、活動している証であり、自分の励みにも繋がると前向きに捉えることができました。

ロータリーは素晴らしい。「超我の奉仕」、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」、「四つのテスト」など、奉仕の理念を心に刻みながら、日々実践に心掛けることは、人の生き方そのものであると考えています。「入って学び、出でて奉仕する」ロータリーはまさしく人生の学習の場であります。ロータリーには「NOはない」と先輩達から薫陶を受けて参りました。職業上の倫理観を高め、より高潔さを目指すことは、人間形成の大きな指針となります。私たちはポール・ハリスの言う「寛容・慈愛・忍耐」、「他の人のお役に立つ行いをしよう」の言葉を日々耳にしたり語ったりしますが、これらは人間力を育み人間味を深める大きな人生目標に活かされます。クラブ活動の中で常に繰り返されるこれらは全てロータリーの大きな魅力であると私は確信しています。また同じ理念を持ち、実践を心掛けている仲間の証として、常にロータリーバッジを胸に装着しています。私は仲間を裏切らないよう、自制心と挑戦意識を自分に言い聞かせ付けています。入会して日が浅い頃は例会やロータリーの行事にはバッジを付けて参加しますが、日常付け続けるには勇気がいりました。皆さんは如何ですか。「不易流行」ロータリーは今、大きく生まれ変わろうとしています。しかし、基本的理念は変わってはいません。奉仕活動は人生に豊かさの彩を加えてくれるもとロータリーから学びました。

次年度は、下口幸雄ガバナーよりロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)の委員長を任命されました。ロータリーに関する基礎的知識の学習と共に「楽しく、語り合い、ロータリーを学ぼう」をモットーとして、ロータリーの素晴らしさを共感したいと考えています。

最後になりますがこの一年間、ご理解とご支援とご協力を賜り、ロータリーの友情で私を包んでいただいた全てのロータリアンに感謝申し上げます、ペンを置きます。

ガバナー 岡部一輝

2017.6
vol. 12

Rotary International District 2610



人類に
奉仕する
ロータリー

2017-2018年度 地区研修・協議会報告 「クラブのカラーを出そう」

4月9日 於:加賀市文化会館
地区研修・協議会実行委員長
高橋 明巳 (加賀RC)

4月とは言え、肌寒い4月9日。国際ロータリー第 2610 地区 2017-2018 年度のための地区研修・協議会が地区内では南の端にもかかわらず、多数の登録をいただき、加賀市文化会館において無事、開催することが出来ました。

岡部ガバナーの開会点鐘に続き、ホストクラブ加賀ロータリークラブ竹内会長の開会のことば、宮元加賀市長からの歓迎の挨拶をいただきました。岡部ガバナー挨拶の後、下口ガバナーエレクトが国際協議会報告と所信表明をしました。RI会長テーマ「ロータリー：変化をもたらす」の意味について「ロータリーは変化をしながら発展してきました。私達はロータリーを通じてより良い方向へ変化しなくてはならない。」と説明がありました。

また、「次年度の2610地区のメッセージを【クラブのカラーを出そう】といたしました。地区内65クラブは、それぞれの歴史と特色を備えており、数多くの奉仕活動を実施されています。ただ、奉仕活動の内容は時代の変化に対応して変わっていかねばならないと思います。求められている奉仕内容を的確に把握し、クラブのカラーを出した奉仕活動を期待いたします。」と力強く所信表明しました。

続いて、田中次期地区幹事から地区組織並びに行事について、吉田次期地区財務委員長から地区資金収支予算案について説明があり、食事休憩の後、全体会議として次年度各地区委員長による事業計画発表、委員会内容、活動の紹介等がありました。

本年度は、従来の分科会方式をやめ、参加者が一堂に会しての基調講演を行いました。

第一部では、曾我隆一パストガバナー(前橋RC)より「これからのロータリーを考えるー規定審議会から見えるものー」と題して、2016年規定審議会最大のトピック、柔軟性という例会規定の導入に関して、クラブ例会と出席、そして会員身分に柔軟性を認めようとお話をいただきました。

第二部では、日本のロータリー100周年委員会ビジョン策定特別委員会委員長 本田博己パストガバナー(前橋RC)より「クラブのビジョンづくりを進めようー日本のロータリー100周年に向けて考えたいことー」と題して、お話をいただきました。

- ・クラブが直面している課題について
- ・戦略的目標
- ・クラブの5年後の姿を思い描く
- ・クラブの戦略計画の立案と推進

例として、前橋ロータリークラブの元気なクラブづくりの事例紹介がありました。お二人の講演で今後、各クラブの在り方、活動について独自性を持った方向性が求められると深く考えさせられました。

最後に、次期地区研修リーダー炭谷パストガバナーの講評をいただき、閉会となりました。この地区研修・協議会が、次年度活動の参考になれば幸いです。

2610地区の皆様のご理解とご協力をいただき、無事終わることが出来ました事を、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



高橋地区研修・協議会実行委員長



講師 本田 博己様



ロータリーソング



宮元加賀市長



下口ガバナーエレクト



岡部ガバナー 所感



講師 曾我 隆一様



ラペルポタン伝達



炭谷次期研修リーダー



竹内加賀RC会長



河北南ロータリークラブ 創立20周年記念式典

河北南ロータリークラブ会長 飯田 道昭

4月30日(日)、澄み渡る快晴の日に、津幡町文化会館シグナスにて、河北南ロータリークラブの20周年式典が催されました。オープニングセレモニーでは、記念例会に先だって地元のコーラス隊11チーム、総勢200名以上によるチャリティーコンサートが執り行われ、美しい歌声で式典に華を添えました。



昨年、当クラブは台湾台北の新都ロータリークラブとめでたく友好クラブを締結し、此度の式典には、新都の会員とそのご家族の方20名に遠路遥々ご列席いただきました。

感謝と歓迎の意を込め、出席者全員で、台湾出身の歌手テレサ・テンさんの「時の流れに身をまかせ」をコンサートの締めくくりに中国語で披露いたしました。新都の皆様にも大層お喜び頂き、記憶に残る印象的な一幕となりました。

その後は当クラブの「20周年の歩み」を上映し、2名の財団奨学生、7名の米山奨学生、2名の長期交換留学生、5名の短期交換留学生のお世話をさせて頂いたことや、様々な社会的奉仕活動について振り返りました。記念例会においては、

谷本正憲石川県知事、油野和一郎かほく市長、矢田富郎津幡町長、上出孝之内灘副町長のご臨席を賜り、谷本知事をはじめ、油野市長、岡部ガバナーより身に余るご祝辞を頂戴いたしました。心より感謝申し上げます。



チャリティーコンサートにて寄せられた浄財は、社会福祉の充実に役立てて頂くため、津幡町・かほく市・内灘町に寄付させて頂きました。また、今回は特別に「ひろくんを救う会」募金を併せて設置致しました。生まれつき心臓を患う「ひろくん」の臓器移植の実現と快復を祈り、支援金として全額寄付いたしました。チャリティーコンサートの主催や募金の設置に関してご協力くださった関係者の皆様、式典を謹厳で栄えあるものにしてくださった参加者の皆様に、厚く御礼申し上げます。

記念例会の後は、当クラブとも関わりの深い、勝崎館にて祝宴となりました。矢田富郎津幡町長、上出内灘副町長の祝辞、下口幸雄ガバナーエレクトの乾杯の音頭で宴席が始まると、華やかな雰囲気の中、歓談となり、海鮮料理に舌鼓を打ちながら、めいめいが心ゆくまで語り合い、親睦を深めました。台湾と日本、異国のクラブであっても手を携え、国際的な友好関係の結びつきを一層強めていくことができる、その確信の持てる素晴らしい宴会となりました。

今年度、河北南ロータリークラブが6名の新会員を迎えることができたことは、人材の確保が年々厳しくなっている昨今においては望外の結果でした。20周年式典を終え、地域住人や新都ロータリークラブの皆様との繋がりを大事にしなが、新会員ともども一丸となって地域社会の発展のため益々精力的に働いていく思いを強くしております。今後も「ロータリーの精神」のもと、河北南ロータリークラブは邁進して参ります。



白山ロータリークラブ 創立50周年記念式典

白山ロータリークラブ第50代会長 西 康雄



西 康雄会長 挨拶

白山ロータリークラブは1967年に金沢西ロータリークラブをスポンサーとして24名の会員の下、県下9番目のクラブとしてスタートいたしました。爾後、50周年を迎える今日までに野々市ロータリークラブ、白山石川ロータリークラブの両クラブ創立のスポンサーを務め、松任ローターアクトクラブ、プロバスクラブ松任の結成にも尽力して参りました。

去る4月8日、創立50周年を祝って、白山市松任学習センターに於きまして、鈴木大地スポーツ庁長官から「スポーツの価値を高めるために」の演題で記念講演をいただきました。講演には白山市水泳協会、

市内中学校水泳部、そして一般の方にも案内し、多数ご参加いただきました。



記念講演 鈴木大地 スポーツ庁長官



小林芳郎 創立50周年実行委員長

記念式典では、開会点鐘の後、

以前天皇陛下の御前で歌われた実績のあるソプラノ歌手・石川公美さんに「君が代」を独唱していただきました。非常に感動的でした。過去10年の会長、幹事に感謝状贈呈後、岡部ガバナー、石川県知事、白山市長、スポンサークラブ会長の各ご来賓からご祝辞を頂戴しました。

また50周年記念事業として、ロータリー財団設立100周年を記念しての特別寄付、白山市への寄付、市フェンシング協会への審判器セット及びフェンシング大会横断幕の寄付を行いました。

式典に続く祝賀会は、グランドホテル白山へ移動して、ヴァイオリン、フルート、ハープ、歌ソプラノで構成されたトリオ・カンタービレ+Oneによるアトラクションでスタートしました。ご来賓、ご招待者をはじめ、地区内のロータリアンの方々、総勢約240名のご臨席を賜り盛大に且つ厳かに執り行なう事が出来ました。遠路からは静岡県藤枝ロータリークラブの5名、台湾からは新営東区扶輪社の35名の仲間が友好の花を添えて下さいました。

これ程多くの素晴らしい方々との繋がりを維持させていただいていることを再認識する良い機会を与えられ、地域や同志との関係をこれまで以上に緊密に維持発展すべく、心を新たに次なるステップを踏み出したところであります。



トリオ・カンタービレ+Oneの演奏

岡部年度の「語り合おうロータリー」と職業奉仕委員会の活動

2610地区職業奉仕委員長 村山 偉知朗 (富山みらいロータリークラブ)

一昨年、私は岡部ガバナーエレクトより2610地区職業奉仕委員会・委員長を打診されました。ロータリアンとしてのキャリアが短い私に務まるのかの不安はありましたが、私に期待されている役割は即座に理解することが出来ました。

富山みらいRCには3年前の牧野隆子会長の時から始めた「職業奉仕の勉強会」があり、その勉強会に柳生ガバナーが遠方にもかかわらず何度かご臨席して下さっていたからです。当時は私がクラブの委員長として勉強会を主催しており、おそらくはその様子から富山みらいの勉強会が楽しく、しかも有意義という好印象を得たので岡部様に推薦されたのだと思います。



柳生直前ガバナー、気合入ってます

そして、岡部ガバナーの地区目標は「語り合おうロータリー」でした。つまり、柳生氏と岡部氏の思惑が合致したのです。

そういう訳で岡部年度での職業奉仕委員会の事業計画は「2610地区に職業奉仕の勉強会を普及させること。」になりました。

「職業奉仕」を理解するにあたっては二つの英語のキーワードがあります。それは vocational service と He profits most who serves best です。

委員長は走る・走る！

皆さんご存じのように英語の vocational service を職業奉仕と訳しています。vocationは「神から与えられた職業＝天職」という意味です。

He profits most who serves best は、ご存じアサー・F・シェルドンの有名な言葉です。「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」です。

He profits most who serves best は単なる職業倫理を語っているのではなく、我々が、自分の職業を通して付加価値を創り出し、正当な利益を得よう。つまり経済を発展させようという意味です。経済を発展させることで社会を繁栄させようとする奉仕です。

そして、神を思い、恵まれない人を思う気持ちがあれば利益の中から「超我の奉仕」をするのです。この点でロータリークラブは他の奉仕団体やNPO法人とは大きく違うのです。

昨年の7月にクラブの職業奉仕委員長さんたちを集めて、「職業奉仕の勉強会を実施する。」ための、第1回全体セミナーをおこないました。この時に「富山みらい型の抄読会形式の勉強会」を説明し、実際にやっていただきました。実のところ、この勉強方法の運営にはちょっとしたコツが必要なのです。第2回目の11月には勉強会を始めたクラブさんに中間報告をしてもらいました。好評だったという報告があった反面、実施の難しさを訴えるクラブもありました。

最後の第3回全体セミナーは先月の4月におこなわれ、各クラブの勉強会実施状況の最終発表と質疑応答をおこないました。

この一年で、何らかの形で勉強会を開催したクラブは富山県で10クラブ、石川県で12クラブにのぼり、事業の成果が着実に実りつつある充実した一年だったと思います。

私は「ロータリークラブは He profits most who serves best という理念を共有した仲間が集まり、互いに切磋琢磨できる学びの場である。」と考えています。

ロータリーの歴史を知ることによって、ロータリークラブへの誇りと、信頼できる友人が出来ます。そして、このことが確実に会員増強につながると思います。

各クラブ様には少人数でもかまいませんので是非、勉強会の開催を検討していただきたく、よろしくお願いいたします。



林副委員長との名コンビ

R財団留学報告(5)

関 晃裕 様 (グローバル補助金奨学生)

金沢大学医学部・附属病院集中治療部に所属。
2016年の春からアメリカのニューヨーク市のマウント
サイナイ医科大学に肝硬変治療の研究のためロータリー
財団グローバル補助金奨学生として留学されました。

皆様いかがお過ごしでしょうか。早いもので渡米後一年が過ぎ、また新緑の季節がやってまいりました。

岡部ガバナー様、財団委員会の中村様をはじめ皆様方の御支援の下、一年間無事に充実した研究および留學生活を送らせていただくことができました。当初は一年の留學後に帰国し皆様に成果を御報告させていただく予定でしたが、こちらでの働きが認められ、こちらの研究室の支援のもと研究を継続させていただけることとなりました。これもこのような機会を与えて頂いた2610地区クラブの皆様方の御支援の賜物と大変感謝しております。

紙面をお借りして簡単ではありますが、現在までの研究の進捗を御報告申し上げたいと思います。

私の研究課題は現在、主に二点あります。一つ目は無菌下に飼育されたマウスにおいて通常マウスと比較し粘膜防御に関与するIgA免疫グロブリンの産生が低下していることを見出した当研究室での過去の報告を基に、その詳細機序を解明することです。これについては腸内細菌叢が産生する短鎖脂肪酸による関与を見出し、現在論文投稿に漕ぎ着けるまでに至りました。

もう一点は日本でも難病指定されている炎症性腸疾患に対し、糞便移植を行っている臨床研究チームとの共同研究です。主な私の仕事は疾患患者の便を無菌マウスに移植し、その消化管および周辺リンパ節などにおける免疫動態の変化を評価することです。こちらはTリンパ球を中心に漸く興味深い知見が得られはじめ、今後の主な研究となりそうです。

先日こちらでお世話になっている china town のクラブを訪れ、一年間の報告と御礼を申し上げた際にも、暖かい激励を頂きました。更なる成果を御報告申し上げられるよう研究に邁進していきたいと思ひます。一年間大変ありがとうございました。



チャイナタウンロータリーの皆様との一枚。



研究室の皆様との一枚。一年間で更に2名増え6人となりました。

四宮 祥平 様 (グローバル補助金奨学生)

金沢医科大学医学部 呼吸器内科学に所属。
昨年9月からドイツのギーゼン大学で肺高血圧研究のためロータリー財団グローバル補助金奨学生として留學中。

研究においては、当初私が日本で行っていた生理学実験が出来ない(ドイツでは実験動物に侵襲的なことを行う際は講義および試験を受けてパスしなければならない)ことからどのような研究をすればよいかとても不安でしたが、直属のボスであるDr. Kojonazarovが幸いにも心臓の超音波検査やCTといった実験動物にあまり負担のかからない研究を行っており、そちらの助手を務めることができました。幸いにも、帰国までになんとか筆頭の論文も書き上げることができそうですし、共著者にも名前を載せていただくことができ少しは結果が残せたのではないかと考えております。

プライベートでもドイツを満喫させていただいており、少し足を延ばして世界遺産のあるケルンや町並みがきれいなコブレンツといった町に出かけたりしています。またドイツといえばサッカーですが、せっかくの機会ということもありブンデスリーガ観戦で地元フランクフルト(長谷部選手がいるチーム)の応援にも行かせていただきました。

残り3ヶ月ですが、気を緩めず頑張っていきたいと思ひます。



同僚の誕生日会



ケルン大聖堂とケルン中央駅



コブレンツ
(ライン川とモーゼル川の合流地点で有名な町です)

例会出席報告 (4月分)

2017年4月末日現在

分区	クラブ名	出席率 (%)	当月順位	通算出席率 (%)	通算順位	会員数 (人)			分区	クラブ名	出席率 (%)	当月順位	通算出席率 (%)	通算順位	会員数 (人)		
						期初	月末	増減							期初	月末	増減
石川第1分区A	河 北	82.72	38	83.29	30	24	27	3	富山第1分区	朝 日	71.88	58	68.94	60	25	24	-1
	河 北 南	84.54	31	77.17	48	16	22	6		黒 部	64.64	61	71.18	59	15	17	2
	金 沢	90.01	16	90.14	10	112	117	5		黒部中央	73.86	54	77.08	49	20	22	2
	金 沢 東	85.89	28	86.91	23	98	103	5		滑 川	100.00	1	82.08	37	5	2	-3
	金沢香林坊	83.09	36	80.77	39	111	112	1		入 善	83.33	34	76.13	52	9	6	-3
	金 沢 南	88.45	23	92.14	7	55	57	2		宇 奈 月	61.84	63	63.20	64	19	19	0
	6 R C	85.78	4	85.07	3	416	438	22		魚 津	87.50	25	82.59	36	32	33	1
石川第1分区B	白 山	85.15	30	78.16	45	33	36	3	魚 津 西	63.38	62	71.50	58	30	29	-1	
	白山石川	81.29	41	82.99	34	33	34	1	8 R C	75.80	9	74.09	9	155	152	-3	
	金沢百万石	58.94	65	63.32	63	46	47	1	越中八尾	96.58	6	98.07	3	21	22	1	
	金 沢 北	76.09	52	76.79	51	47	50	3	上 市	78.75	45	80.22	41	21	20	-1	
	金沢みなと	77.45	49	82.68	35	41	46	5	立 山	64.70	60	66.17	62	17	17	0	
	金 沢 西	91.20	13	89.88	13	50	52	2	富 山	82.05	40	78.48	44	95	98	3	
	野々市	68.54	59	85.10	25	40	41	1	富山シティー	61.11	64	62.23	65	78	81	3	
	7 R C	76.95	8	79.85	7	290	306	16	富山南	77.95	48	74.55	55	58	59	1	
石川第2分区	加 賀	89.89	17	90.09	11	49	53	4	富山みらい	78.02	47	77.94	46	80	81	1	
	加賀中央	90.84	15	89.92	12	33	34	1	富 山 中	82.54	39	82.06	38	59	60	1	
	加賀白山	89.44	18	86.97	21	29	31	2	富 山 西	95.41	7	95.72	5	63	63	0	
	小 松	84.40	32	79.37	42	57	56	-1	富山大手町	78.73	46	76.93	50	48	50	2	
	小 松 東	91.36	12	83.23	31	33	34	1	10 R C	79.58	7	79.24	8	540	551	11	
	小松シィ	84.38	33	83.03	32	30	32	2	射 水	82.82	37	89.32	15	28	29	1	
	能 美	85.71	29	86.96	22	57	57	0	東となみ	86.85	27	80.54	40	20	21	1	
	山 中	76.31	51	78.64	43	20	19	-1	新 湊	81.28	42	84.81	26	43	43	0	
	8 R C	86.54	3	84.78	4	308	316	8	新湊中央	73.21	56	71.82	57	15	14	-1	
石川第3分区	羽 咋	89.42	19	88.34	18	27	26	-1	高 岡	100.00	1	100.00	1	68	73	5	
	中能登まほろば	76.56	50	77.69	47	18	16	-2	高岡万葉	97.12	5	98.05	4	75	76	1	
	中 島	88.88	21	87.56	19	9	10	1	砺 波	92.18	11	90.61	9	49	52	3	
	七 尾	73.46	55	72.45	56	51	51	0	7 R C	87.64	2	87.88	1	298	308	10	
	七尾みなと	87.34	26	88.64	17	45	49	4	氷 見	88.60	22	84.70	27	41	43	2	
	志 賀	88.89	20	83.03	33	19	18	-1	氷見中央	78.85	44	66.89	61	13	13	0	
	富 来	74.73	53	75.85	53	15	16	1	南 砺	92.23	10	89.57	14	52	52	0	
	7 R C	82.75	6	81.94	6	184	186	2	小 矢 部	90.94	14	89.00	16	38	39	1	
石川第4分区	穴 水	97.73	4	87.26	20	14	13	-1	小矢部中	93.02	9	92.39	6	43	44	1	
	能 都	80.56	43	85.44	24	37	37	0	高 岡 北	87.87	24	84.18	28	42	41	-1	
	珠 洲	83.12	35	83.70	29	27	24	-3	高 岡 西	100.00	1	100.00	1	61	57	-4	
	内 浦	72.21	57	75.80	54	16	16	0	7 R C	90.22	1	86.68	2	290	289	-1	
	輪 島	95.00	8	91.54	8	31	29	-2									
	5 R C	85.72	5	84.75	5	125	119	-6	65RC合計	83.44		82.69		2,606	2,665	59	

R財団・米山記念奨学会 寄付者

メジャードナー

中村 哲郎 4月13日 金 沢

使途指定寄付

ポリオプラス基金 4月19日 富 山

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

佐々木照和 4月25日 上 市 1回
 関 聡 4月 6日 高岡万葉 5回
 清水 康雄 4月 6日 高岡万葉 1回
 宮下 修 4月 6日 高岡万葉 1回

ポール・ハリス・フェロー

舟元 英一 4月14日 野々市
 松本三千夫 4月12日 富山大手町
 笠井 修三 4月 6日 高岡万葉

米山功労者 メジャードナー

泉 激 4月18日 金 沢 14回
 水野 昇平 4月25日 上 市 11回

米山功労者 マルチプル

沖見 好秀 4月10日 河北南 2回
 高橋 功 4月28日 金沢西 2回
 舟元 英一 4月14日 野々市 2回

米山功労者

土肥 孝之 4月25日 上 市 1回

会員異動(入会・退会)

◆入 会◆

柴田 剛介 4月12日	金 沢
谷内 正立 4月 4日	金沢みなと
四藤 美佐 4月 4日	金沢みなと
野村 佳余 4月26日	野々市
岸上 淳司 4月 6日	加 賀
森田 奈々 4月21日	七 尾
澤田 重孝 4月 6日	黒部中央
太田 尚典 4月 4日	富 山
石崎 大善 4月11日	富 山
石倉 慎也 4月25日	富 山
犬嶋 良一 4月 3日	富山シティー
山本賢太郎 4月 3日	富山シティー
酒井 豊 4月18日	富山みらい
関口 昭弘 4月12日	富 山 中
浅井 崇 4月19日	富 山 中
鹿田 晃彦 4月 6日	富山西
中田 栄太 4月20日	富山西
千田 祐司 4月 6日	高 岡
岩下 一郎 4月17日	砺 波
廣田 武 4月 6日	氷 見
九澤 将元 4月 6日	氷 見
杉本 正人 4月18日	南 砺
島 竹世 4月13日	小矢部中
山本 就彦 4月13日	小矢部中

◆退 会◆

中山 英紀 4月14日(一身上の都合) 金沢南

高田 大樹 4月25日(一身上の都合)	加賀白山
松本 和也 4月14日(転勤の為)	七 尾
井上 勇 4月30日(一身上の都合)	穴 水
前田 暁祥 4月25日(一身上の都合)	輪 島
多賀 敏彦 4月12日(一身上の都合)	富山みらい
玉置 達 4月 1日(転勤の為)	富山中
大田 義信 4月 1日(転勤の為)	富山中
松永 暢浩 4月 1日(転勤の為)	富山中
長野 宏之 4月30日(一身上の都合)	富山大手町
小林 彰 4月30日	射 水
松田 有祐 3月31日(転勤の為)	高 岡
矢野 周郎 3月31日(一身上の都合)	高 岡
荻野 京子 4月13日	氷 見
堀江 勲 4月13日	氷 見
八幡 正之 4月10日(転勤の為)	高岡北

ご冥福をお祈り致します



山本敏久(七尾みなと)

4月 6日(享年85歳)
 山本接骨院 院長
 ロータリー在籍35年
 1991~92年度地区幹事
 名誉会員



谷村信之(南砺)

4月 3日(享年69歳)
 日本海紙業㈱ 代表取締役社長
 ロータリー在籍29年
 2007~08年度会長

米山梅吉記念館便り

シリーズ 10 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、大正6年(49歳)に目賀田種太郎委員長の政府特派財政経済委員に任命されました。一行はサンフランシスコ到着後、セントルイス、シカゴ、ニューヨーク、ワシントンなどで、朝野の要人と交流をかさねましたが、米山は一人「南方に旅行し日米綿花に関し将来の発展に就き取調べをなしたること」



帰国後大正天皇に拝謁、下賜された金杯

のためにダラスに向かい、大正7年の元旦を福島喜三次と共にしました。福島家のサイン帳には「はからずも御親切になり此地に新年を迎へ候を永く記念すべく候大正7年1月元旦米山梅吉」と記され、俳句3首を残しています。福島は当時ダラスRC会員でしたから、ロータリーの話もしたのではないかと推測されています。

米山梅吉記念館のホームページが新しくなりました。

米山梅吉に関する年表や人物像などの記述を充実させました。2019年には記念館創立50周年を迎えますので、その記念事業の一環としてリニューアルしたものです。ぜひご覧ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
 TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
 URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
 Email:yumh@ai.tnc.ne.jp

〔開館時間〕午前10時~午後4時
 〔休館日〕月曜日/12月28日~1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)



米山梅吉関連図書の紹介



B5判 記念館35周年記念誌
 本文268ページ/2,500円

米山梅吉の聲音 記念館刊

米山梅吉の「生い立ちと人となり」「ロータリーとのかかわり」「記念館の歴史」などが詳細に解説されています。資料編としては、米山梅吉の会議や大会での挨拶や講演、ロータリー月報やラジオ放送の内容なども掲載。記念館所蔵の図書目録・年表など網羅されています。

6月行事予定表 <ロータリー親睦活動月間>

3日(土)	富山みらいRC 20周年	富山第一ホテル
3日(土)・4日(日)	交換留学生 派遣・受入オリエンテーション	
10日(土)	第40回インターアクト協議会	伏木コミュニティセンター
10日(土)~14日(水)	R I 国際大会	アトランタ
15日(木)	富山西RC 45周年	オークスカナルパークホテル富山
17日(土)	財務・監査合同委員会	「柿里」(高岡)
18日(日)	小松東RC 40周年	サンルート小松



岡部年度アーカイブ

2015年	7月	エレクト事務所開設	USB1つを頼りに、暗中模索・試行錯誤の日々が始まりました。
	9月	次期ガバナー補佐会議	とりあえず集まって一杯飲みました。
	11月	組織作り開始	大幅に遅れて不安だらけの毎日でした。
	2月	次期チームリーダー研修会	何とか形になりました。やれやれ。
	3月	会長エレクト研修会	前年度の写真を参考に諸々準備しました。
	4月	地区研修協議会	砺波RCさん、ありがとうございました。
2016年	6月	事務局員研修会	オンライン化・MY ROTARY・ロータリーカード説明 厳しく突っ込まれました。
	7月	ガバナー訪問開始	怒涛の4か月がスタートしました。温かい歓迎に感謝です。
	8月	地区大会PRキャラバン隊	1か月半、65クラブを走り回りました。
	9月	HP画像使用で訴訟問題勃発	RIにゆだね事なきを得ました。
	10月	地区大会	たくさんの登録ありがとうございました。スチールドラムで懇親会場が一つに!
	11月	都市連合会開始	全ての分区で開催されました。
2017年	12月	規定審議会情報交換会	クラブ定款・細則改正に向け熱い御論が交わされました。
	1月	第2回ガバナー補佐会議	降りしきる雪の中、夜更けまでロータリーを語り合いました。
	2月	第2回諮問委員会	Chage The Rotary?
	3月	インターアクト台湾研修	若者たちは何を感じたのでしょうか。
	4月	職業奉仕委員会	委員会開催記録更新で予算オーバー? いいじゃないですか!
	5月	第2回ロータリーリーダーシップ研究会	次年度の本格始動に向けて準備万端です。
6月	月信最終号発刊	ご愛読ありがとうございました。	

編集後記

最終号発刊のため、アメリカ男子ゴルフツアー「ザ・プレーヤーズ選手権」を横目で見ながら、いつものように真夜中の編集作業を行う。テレビでは日本期待の松山秀樹が大会3日目、前半スコアを伸ばし4アンダーとし、いよいよ優勝争いに絡んでくるかと思っていた矢先、迎えた13番ショートホールで、まさかの池ポチャ2回。結局このホール5オン3パットの8打と大たたきし、優勝争いから一気に後退し奈落の底に落ちてしまった。ゴルフも人生もいつどこで何が起きるかわからない。

月信編集にエースはいらぬ。ひたすらパープレーを目指して地道な編集作業の積み重ね。だが時折グリーンをこぼしたり3パットしたりして、お詫びと訂正を繰り返す。ようやくパーを拾えるようになったと思ったらもう最終号を迎える。というわけで最終号は、木勢財務委員長の厳しい目線を封印して、自分への褒美もかねてページ増量、フルカラーでお届けします。1年間ご愛読? ありがとうございました。

月信担当地区副幹事 久 恵 龍 三

《表紙写真解説》ユネスコ無形文化遺産 南砺市「城端曳山祭」

越中の小京都・城端の春を彩る、城端神明宮の祭礼。先頭に立つ獅子舞と鉦鉦が悪霊を鎮め邪鬼を払い、続く傘鉦が神霊をお迎えます。その後を庵屋台の情緒あふれる庵唄、伝統の城端塗の粋を尽くした曳山が続きます。夕刻からは提灯山となり、日中とは違う風情を楽しめるのも魅力。また、神様を迎える6箇所山の山宿が見られる宵祭りも必見です。

庵唄は江戸時代の端唄を元とし現在数十曲が伝承されており、城端の先人達が江戸から持ち帰った端唄や替え歌、小唄調なども採り入れながら江戸の粋な文化に浸ったという遊び心あふれる文化が、現在まで継承されているものである。囃子には横笛、三味線、太鼓が用いられる。また庵唄・囃子を受け持つ若衆を若連中といい町内ごとに会(連)名があり、毎年寒稽古、本稽古をへて祭礼当日紋付袴姿の若連中が、庵屋台の中で庵唄や曳山囃子を奏でる。

(曳山祭りホームページより抜粋)
○写真提供: 三吉外男会員(南砺RC写真同好会)



国際ロータリー第2610地区

2016-2017年度 ガバナー事務所

〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4

南砺市福光会館 2F

TEL: 0763-58-5610 FAX: 0763-58-5611

E-mail: okabe16-17@rotary2610.com